

『標的の島風(かじ)かたか』横浜上映会へ

沖縄の民意を無視して強行される琉球列島の軍事要塞化。辺野古ではジュゴンの棲む豊かな海が埋め立てられようとしている。日本政府の差別的な沖縄政策を転換させるために、私たちに何ができるのか。―当日は二〇一七年キネマ旬報文化映画ベストテンで第2位を受賞した三上智恵監督の最新作(一九九分)を上映すると共に、辺野古の護岸工事の現状、沖縄県の差止め訴訟及び山城博治さんらの弾圧裁判の判決三月一三、一四日など最新情報を共有化したいと思います。

★入場料の一部は辺野古・高江支援カンパとさせていただきます。★定員二百三十名。満席となり次第、締め切ります。



この島が
最後の希望

『標的の村』
「戦場の止み」

三上智恵監督最新作

風(かじ)かたか

www.hyotekinoshima.com

辺野古、高江、宮古、石垣——なぜ闘うのか？ 壊れかけたこの国の、自由と平和をめぐる「最前線」。

監督・ナレーション：三上智恵 ● プロデューサー：橋本佳子、木下繁貴 ● 撮影監督：平田守 ● 編集：砂川敦志 ● 監督補：桃原英樹 ● 音楽プロデューサー：上地正昭
協力：沖縄タイムス社、琉球新報社 ● 製作協力：沖縄記録映画製作を応援する会 ● 製作：DOCUMENTARY JAPAN、東風、三上智恵 ● 配給・宣伝：東風 ● 2017年 ● 日本 ● DCP・BD ● 119分 ● ドキュメンタリー

3月27日(火)

会場 横浜情報文化センター・ホール(6階)

(みなとみらい線日本大通駅3番出口0分、JR 関内駅南口・市営地下鉄1番出口10分)

上映 [第1回]13時半開場 14時上映 [第2回]17時半開場 18時半上映

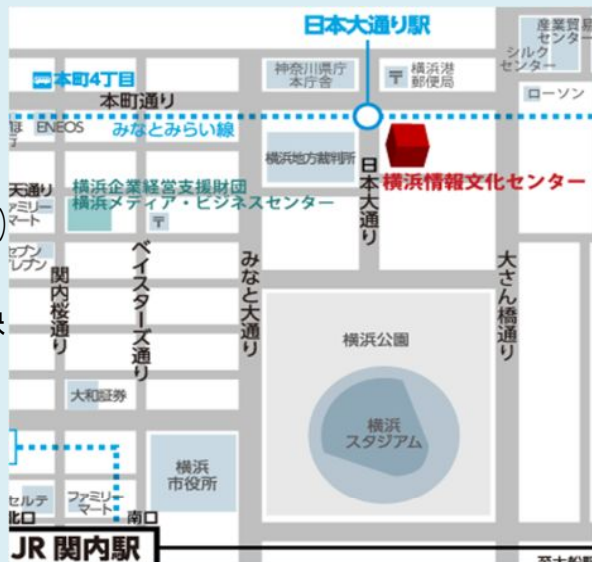
入場料 1000円 (中高生 500円)

主催 沖縄の自立解放闘争に連帯し反安保を闘う連続講座

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~okinawa-koza/>

問合せ 090-4822-4798 深沢(沖縄講座@横浜)

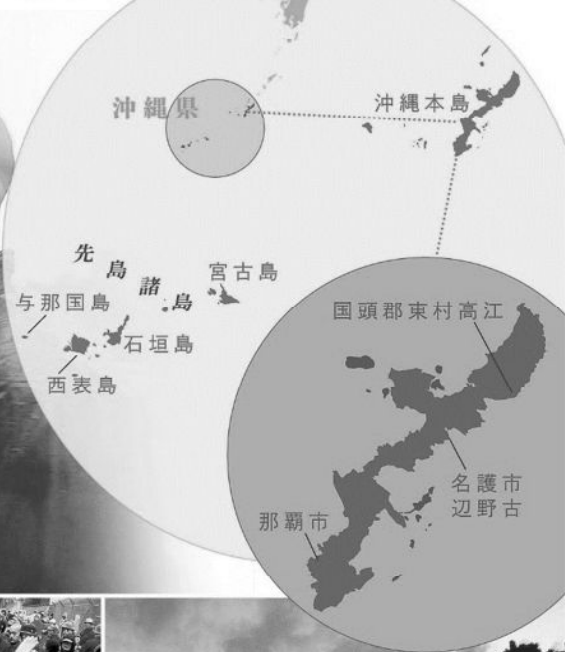
後援 島ぐるみ会議と神奈川を結ぶ会/基地撤去をめざす県央共闘会議/自治労横浜市従労組



「標的の島」とは、
沖縄のことではない。
それは今
あなたが暮らす
日本列島のこと。

2016年夏、米軍属女性暴行
殺人事件の被害者を追悼する県民
大会で稲嶺進名護市長は言った。
「我々は、また命を救う。風かたか
になれなかった」。「風かたか」とは
風よけ、防波堤のことだ。

沖縄県民の8割の反対を黙殺し
た辺野古の新基地建設、全国から
1000人の機動隊を投入して高
江で強行されるオスプレイのヘリパ
ッド建設。現場では多くの負傷者・
逮捕者を出しながら、激しい抵抗
が続く。さらに宮古島、石垣島で
ミサイル基地建設と自衛隊配備が
進行していた。なぜ今、先島諸島
を軍事要塞化するのか？ それは
日本列島と南西諸島を防波堤とし
て中国を軍事的に封じ込めるアメ
リカの戦略「エアーバトル構想」の
一環であり、日本を守るためでは
ない。基地があれば標的になる、
軍隊は市民の命を守らない——そ
れは沖縄戦で歴史が証明したこと
だ。だからこそ、この抵抗は止ま
ない。映画は、伝えきれない現実
を観るものに突きつける。



歌い、踊り、
咲き誇る文化の力。
「最前線」に
集まる人々、
新たな希望。

大学で民俗学も講じる三上智恵
監督が描くのは、激しい抵抗や衝
突だけではない。エイサー、バーン
トウ、アンガマ、豊年祭。先祖から
子孫へと連なる太い命の幹、権力
を笑い飛ばし、豊穣に歓喜する農
民の誇りと反骨精神。島々の自然
と歴史が育んだ豊かな文化がスク
リーンに咲き乱れる。そして、県
民大会で古謝美佐子が歌う「童
神」、辺野古のゲート前でかき鳴ら
される三線の音色。高江のテント
で「兵士Aくんの歌」を歌う七尾
旅人のまわりには全国から駆けつ
けた若者たちの姿があった。この一
年で安全保障政策を大転換したこ
の国で、平和と民主主義を守る闘
いの「最前線」はどこか？ それに
気づいた人々が、今、沖縄に集まっ
ているのだ。



hyotekinoshima.com

辺野古新基地建設 NO !! 護岸工事・土砂投入で海を殺すな 2.25 首都圏大行動

2月4日の名護市長選後の結果を踏まえ、辺野古を巡る今春の厳しい状況を突破するために、多くの結集を！

◆日時：2月25日（日）2時集合、3時デモ出発、池袋一周デモ

◆場所：東池袋中央公園（池袋サンシャインビル裏）予定

◆主催：2.25 首都圏大行動実行委員会 連絡先：沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック Tel090-3910-4140